

| 特集 |

医師の 働き方改革

システムと マインドセットを変えよう!

2024年から働き方改革の医師への導入が予定されているが、現場ではどの程度、現実感を持って受け止められているだろうか? 「そもそも働き方改革は必要ない」という意見や、「無理である」という意見も現場では多かったのではないだろうか?

2020年から医療現場はコロナ禍の状況となったが、国の方向性は働き方改革に向けて舵を切られており、もはや前に進むしかない状況となっている。おそらく医療界に大きな変化をもたらすであろう「医師の働き方改革」をどう見るか? そして現場で、どうシステムとマインドセットを変えていくか?

本特集ではさまざまな観点から医師の働き方改革を概観し、来るべき時代にどう対応していくか、読者と共に考えたい。

企画 | 片岡仁美



今月の Questions

- Q1 時間外労働規制が進むと、逆に医師不足が進み、医療が提供できなくなってしまうのではないのでしょうか? >>> 1216
- Q2 医師の働き方改革で最優先にすべきことで、最も重要なポイントは何でしょうか? >>> 1229
- Q3 勤務医、研修医として、医師の働き方改革について知っておくべき点は何ですか? >>> 1233
- Q4 応招義務を守りながら働き方改革を進める秘訣は? >>> 1237
- Q5 宿日直中の待機時間は労働時間でしょうか? 労働に該当する自己研鑽とは? >>> 1241
- Q6 タスクシェア・タスクシフトを進めるうえで大切なポイントは? >>> 1245
- Q7 女性医師支援を行う際に必要なことは? >>> 1249
- Q8 全米の内科研修医を対象に、勤務時間制限を調査した初めての比較対照試験の結果は? >>> 1253
- Q9 医師にとって、睡眠はどのような意味を持ちますか? >>> 1257
- Q10 初期臨床研修医にとって至適な労働時間とは? >>> 1260
- Q11 働き方改革の本質は何だと思いますか? >>> 1264
- Q12 クリニックでの働き方改革を行ううえで考えるべきことは何ですか? >>> 1267
- Q13 総合診療医は働き方改革をどのように進めればよいですか? >>> 1270
- Q14 産婦人科における働き方改革のポイントは? >>> 1273